

# ル・コルビュジエ「カップ・マルタンのアトリエ」

八代研究室  
01312025 小野田 亜希

## 1. はじめに

2010年度学長プロジェクトで本学に建てられた、ル・コルビュジエ(以下コルと呼ぶ)のカップ・マルタンの休暇小屋に感銘を受けたため、彼のアトリエ(図1)の図面作成と原寸レプリカの制作を行う。

既に2015年度の卒業研究\*で当該建物の図面が描かれているが、施工が出来るまでの精度には至っていない。そこで、2011年に行われた休暇小屋の実測調査で撮影された写真や、アトリエが紹介されている雑誌等の写真から寸法・内外観ディテールを検証し、新たな図面を作成した。

## 2. 概要

コルは外気の中での暮らし、というより外で仕事をするを好んだ。1952年8月5日の休暇小屋完成後も死の直前まで休暇小屋のまわりの土地が完全に自分の生活になじむよう、努力するのをやめなかった。1952年10月2日には、休暇小屋から12mほど先の段丘テラスの端(図2の上段右端の④)に、海に向かったアトリエ(仕事部屋)を建てようと思いたち母への手紙でその概要を報告している(図3)。1953年には休暇小屋に隣接するレストラン「ひとで軒」の主人トマ・ルビュタトに休暇小屋の東面に沿ってコンクリートのたたきを打たせ、翌1954年7月、彼がアトリエを組み立てた。それは簡単な工事現場用のバラックで、そこにコルは台に板をのせただけの机と椅子代わりに木箱を置いて海を眼下に臨みながら仕事にいそしんだ。

## 3. 図面作成

本制作では、表1の参考資料より図面を作図した。

**3-1 平面図**：コルによる確認申請図(表1-⑥)より、平面の寸法表記が内法制であることから、当時コルが母へ宛てた手紙(図3)をもとにアトリエ内の内法を1,800mm×3,800mmとした。実制作では、日本の在来工法で柱を75角の真々制、壁厚125mmの大壁とし、図5.1に示すように間口と桁行を1,901mm×3,901mmと決定した。

**3-2 断面図**：図4に示す写真の歪みを修整し、羽目板の幅90mm(実測値)をもとに、図5.3のB面の羽目板の総数が24枚であることから、図5.2に示すように軒高2,160mmや窓台の高さ900mmなどを決定した。

**3-3 立面図**：実物は土台の面に羽目板を合わせてあるが、水が入り腐食していたことをふまえ本制作では羽目板を土台にかぶせ防水性を高めた。

**3-4 展開図**：表1-③⑦の写真から各部寸法を割り出した。床フローリングは表1-③より26枚であったため内法1,800mmを26で割った幅70mmとした。

## 4. 原寸レプリカ制作

**4-1 使用材料**：大学の実習で余った木材(スギ、ヒノキ)や合板を活用し、屋根材には休暇小屋で使用した石綿スレート大波板を使用した。部材切り出しには、丸ノコ、帯ノコ、手ノコ、ノミを使用し、屋根材の加工には、ベビーサンダーを使用した。

**4-2 仮組み**：切り出した部材を組み立てるため、ノミを使用し、調節を繰り返しながら組み立てる。

**4-3 仕上げ**：組立て後、外壁の仕上げに白、緑のペンキで塗装を施す。内壁は、写真から合板の継ぎ目の寸法を割り出し厚さ4mmの合板で仕上げる。

## 5. おわりに

本制作では、フランスの現地実測調査で得た資料を根幹として「カップ・マルタンのアトリエ」の実施図面と原寸レプリカの制作を行った。写真を注視し制作を行ってきたが、写真などの情報だけでは不明な寸法や写真では確認できない箇所が多々あり限界があるため、正確な施工図面を作成するためにはやはり現地実測調査が必要であることを痛感した。

### 【謝辞】

本制作の建設に当たり、お忙しい中ご指導いただいた町田先生に心より感謝申し上げます。

\*日向野綾『ル・コルビュジエ「カップ・マルタンの仕事部屋」模型制作』2015年度ものつくり大学 研究・制作・設計梗概

表 1 参考資料



NO.	出典
①	ブルノ・カンブレト『ル・コルビュジェ カップ・マルタンの休暇』TOTO出版, 1997
②	中村好文『住宅巡礼』新潮社, 2000
③	石渡健文『最新版 建築家ル・コルビュジェの教科書』マガジンハウス, 2016
④	Senadjii, Magdi『LE CABANON LE CORBUSIER(Collection littoral)』MARVAL, 1994
⑤	ものづくり大学『カップ・マルタンの休暇小屋』現地実測調査での撮影写真, 2011年2月24-25日
⑥	ル・コルビュジェ財団にて入手した画像資料, 2011年3月1日
⑦	FONDATION LE CORBUSIER, <a href="http://fondationlecorbusier.fr/">http://fondationlecorbusier.fr/</a> , 1938

図 1 アトリエで仕事をするコル(表 1-①)

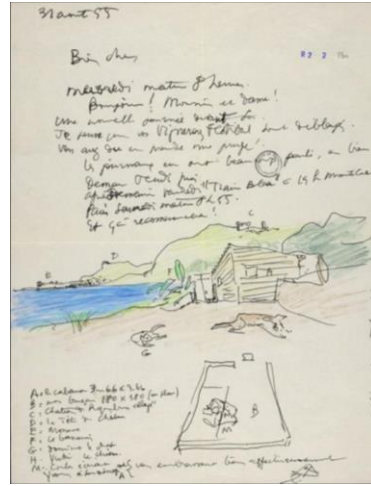
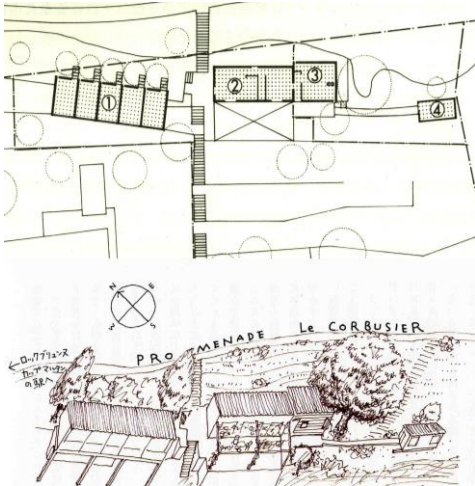
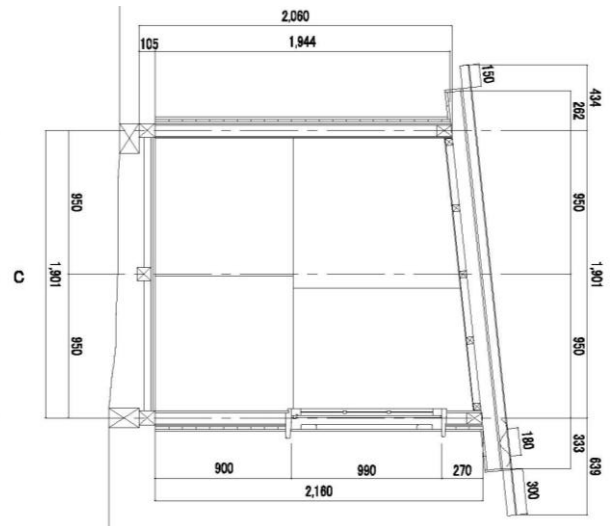
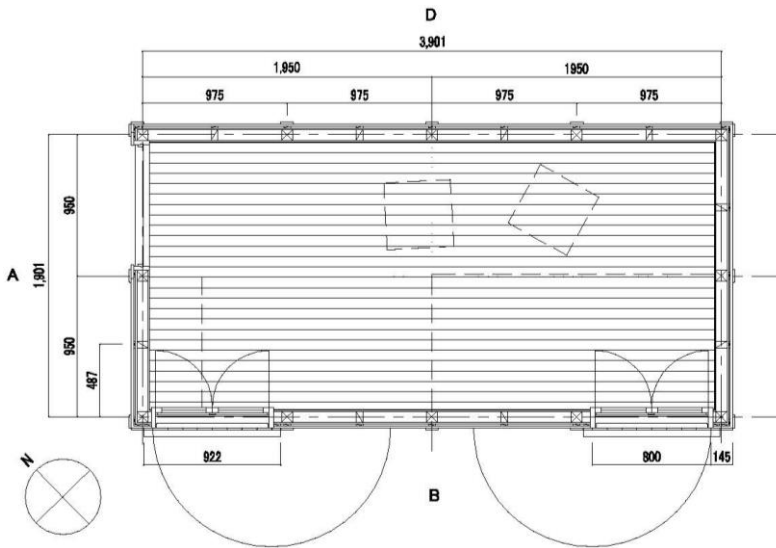


図 2 配置図(上 表 1-①,下 表 1-②)

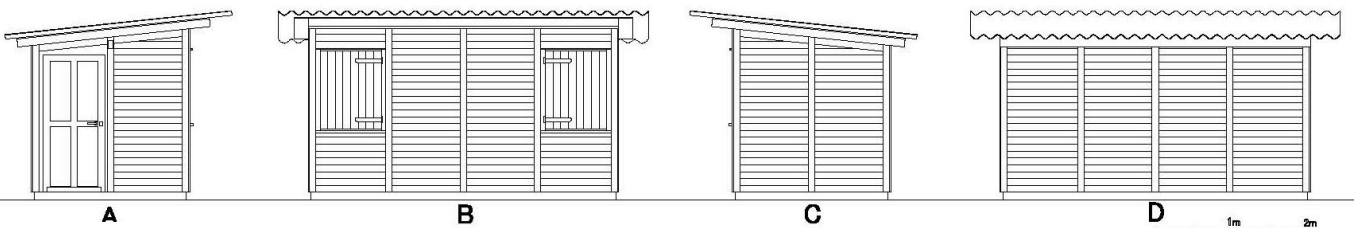
図 3 平面図スケッチ(表 1-⑦)

図 4 断面図(表 1-⑤)



5.1 平面図

5.2 断面図



5.3 立面図

図 5 作成図面